

公示用

設計書

役務名 厚別融雪槽清掃業務

令和3年9月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1) 業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2) 公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3) 提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4) 閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口に提出してください。
- (5) データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山渓T、厚別T 西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稻沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山渓プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部豊平川水処理センター

役務名

厚別融雪槽清掃業務

業務委託費 円

一金内訳 { 業務価格 円
 消費税等相当額 円

人力清掃業務 円/式

機械清掃業務単価 円/t

土砂運搬業務単価 円/回

池槽清掃及び産業廃棄物分別 円/式

業務説明

1 業務の大要

本業務は、札幌市の雪対策事業の一環として使用する厚別融雪槽の運転終了に伴う槽内清掃業務及び、融雪作業に伴い発生した土砂の収集運搬業務及び産業廃棄物の分別保管を行なうものである。

2 業務予定量

(1) 人力清掃業務 1式

(2) 機械清掃業務 135 t

(3) 土砂運搬業務 17回

(4) 池槽清掃及びその他の産業廃棄物分別 1式

3 履行期間 契約締結日から 令和3年12月25日まで

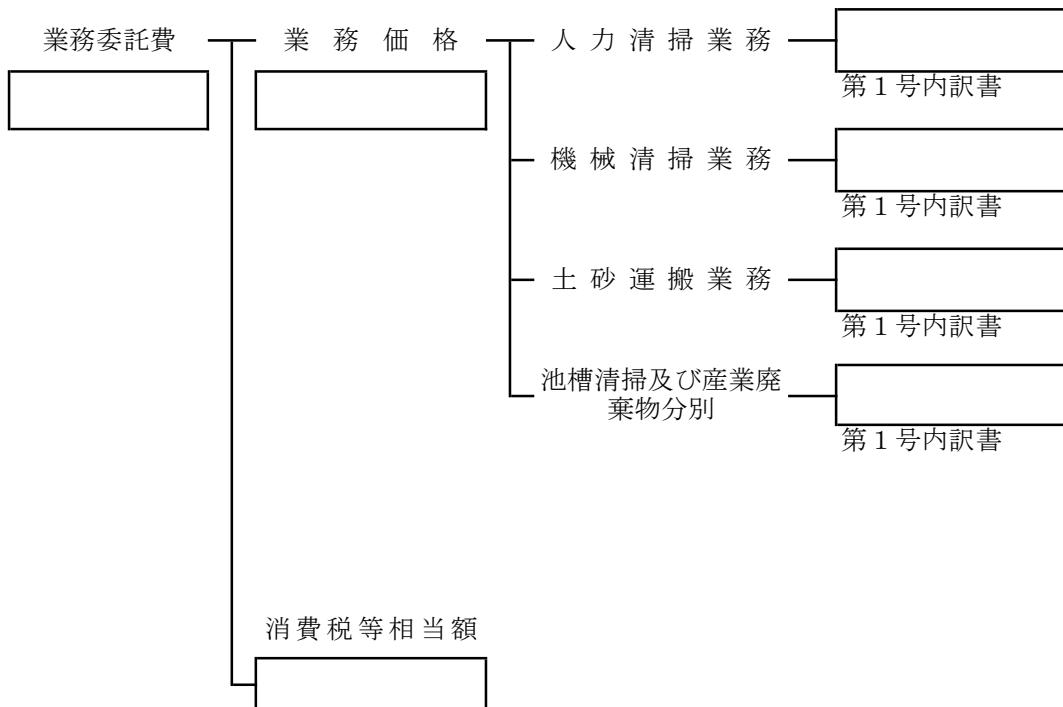
4 仕様書 別添業務仕様書による。

(委託設計書 様式2)

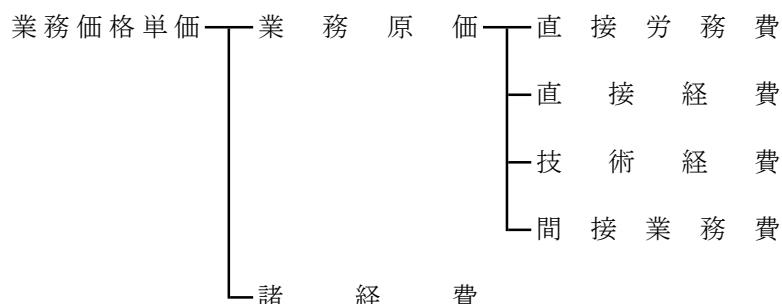
業務委託費総括表

(役務名) 厚別融雪槽清掃業務

一 金 円



各業務価格単価



第 1 号

業務価格

内訳書

一金

四

第 1 号 明 細 書

名 称	積 算	計 算	金 額	摘 要
人力清掃		直接業務費		
円／式	① 土木一般世話役	×	人工	
	=	×	0.5人	
	=	円		
	② 特殊作業員	×	人工	
	=	×	0.5人	
	=	円		
	③ 普通作業員	×	人工	
	=	×	18.9人	
	=	円		
	直接業務費 = ① + ② + ③			
	= 円			
	経費積上げ (クレーン付トラック(2.9t 吊-4t))			
	機械運転費 = 運転費単価 × 時間			
	=	×		
	= 円			
	業務価格単価 = 直接業務費 × 経费率 + 経費積上げ × 経费率			
	=			
	= 円			

第 2 号

明 細 書

機械清掃 円／t	直接業務費		
	① 土木一般世話役 × 人工		
	= × 0.09人／t		
	= 円/t		
	② 特殊作業員 × 人工		
	= × 0.27人／t		
	= 円/t		
	③ 運転手（特殊） × 人工		
	= × 0.09人／t		
	= 円/t		
	④ 普通作業員 × 人工		
	= × 0.21人／t		
	= 円/t		
	直接業務費 = ① + ② + ③ + ④		
	= 円/t		
	経費積上げ（特殊強力吸引車）		
	機械損料 =		
	= 円/t		
	燃料費 =		
	= 円/t		
	積上げ計 = 円/t		
	業務価格単価 = 直接業務費 × 経费率 + 経費積上げ × 経费率		
	=		
	= 円/t		

第 3 号

明 細 書

土砂運搬 円／回	経費積上げ（強力吸引車 人力8t、25km）		
	運搬回数 = 機械清掃量(t) ÷ t/回		
	=		
	=		
	運搬費 =		
	業務価格単価 = 経費積上げ × 経费率		
	=		
	=		

第 4 号

明 細 書

池槽清掃及び 産業廃棄物分別 円／式	直接業務費 = 普通作業員 × 人工		
	= × 20.2人		
	= 円		
	業務価格単価 = 直接業務費 × 経费率		
	=		
	=		